

# 決まりました！ 主な議案

## 平成30年第2回東浦町議会定例会 議員別審議結果一覧表

平成30年6月25日採決（同意第1号及び承認第1号から第5号までは、平成30年6月7日採決）

議案 番号等	議案名	議員名	至誠会					清流会			公明党 東浦		日本共産党 東浦 議員団		幸福実現党 クラブ		高志会		無所属		議決結果	
			山下享司	向山恭憲	水野久子	長屋知里	小松原英治	三浦雄二	前田明弘	西尾弘道	米村佳代子	秋葉富士子	平林良一	杉下久仁子	原田悦子	田崎守人	小田清貢	成瀬多可子				
同意1	固定資産評価審査委員会委員の選任について	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
承認1	固定資産評価員の選任の専決処分の承認を求めることについて	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認（全員賛成）
承認2	東浦町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認（全員賛成）
承認3	東浦町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認（全員賛成）
承認4	東浦町都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認（全員賛成）
承認5	平成29年度東浦町一般会計補正予算（第9号）の専決処分の承認を求めることについて	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認（全員賛成）
議案22	東浦町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	原案可決（賛成多数）
議案23	平成30年度東浦町一般会計補正予算（第1号）	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決（賛成多数）
議案24	平成29年度東浦町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決（全員賛成）
議案25	町道路線の認定について	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決（全員賛成）
議案26	東浦町税条例の一部改正について	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決（全員賛成）
意見書案1	国民健康保険制度に対する国庫負担増額を強く求める意見書	議	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	否決（賛成少数）
意見書案2	国民健康保険への県補助金の復活と拡充を求める意見書	議	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	否決（賛成少数）
意見書案3	核兵器禁止条約への日本政府の署名と批准を求める意見書	議	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	否決（賛成少数）
意見書案4	種子法廃止に伴う万全の対策を求める意見書	議	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	否決（賛成少数）

【表の凡例】 議は議長（採決に加わらない）、○は賛成議員、●は反対議員、—は欠席議員

### 東浦町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

## 賛 否 討 論

※要約してあります

**賛成**  
幸福実現党クラブ  
原田悦子 議員

この条例は、本町すべての住民に関わる大切な条例であります。本定例会の中で、議案の質疑、一般質問、委員会での質疑と、しっかり時間をかけて、議論が出来たと思います。これからの本町のごみ減量化に向けて、今までも住民の皆様が、協力してもらっています。さらに一段踏み込んだ、ごみ減量化の施策として「家庭系ごみ処理有料化」が必要だと考えます。各地区での「家庭系ごみ処理有料化」説明会では、住民の方々に伝える内容を誰でも理解できる説明をしてもらいたい。

**賛成**  
至誠会  
小松原英治 議員

ごみ処理有料化の住民への周知について、あらゆる広報媒体を活用して、早急に周知すること。住民説明会では、有料化の目的、料金体系の設定など、数値を用いて分かりやすく説明することを要望する。

また、ごみの処理量が減少することにより、処理費用の削減となり、将来の世代への経済的な負担の軽減となるとともに、環境負荷の低減や地球温暖化防止にもつながり、本町の豊かな自然環境を将来の世代につないでいくことが可能となることを期待する。

**反対**  
日本共産党東浦町会議員団  
平林良一 議員

東浦町が東部知多衛生組合の中で先駆けてごみ処理手数料を取ると決めたことは大きな議論となった。本町は地球温暖化防止に早く貢献するのに文句があるかという姿勢だ。ごみの排出量を減らす行政側の努力を十分行った上で、減量が進まなければ、住民も納得する。負担の公平を図るというが、各家庭の様々な条件の違いを度外視している。町の財政負担の軽減のために有料化というが、住民の生活感覚をシビアにとらえて行政判断をしていくべきだ。

**賛成**  
無所属  
成瀬多可子 議員

ごみ処理有料化は、子どもたちにも少しでも良い環境、より住みやすいまちを引き継ぐための、未来のための負担。家庭ごみ20%削減の目標は妥当であり、手数料による歳入8800万円増は大きい。

導入にあたっては、ごみと資源の分別についてごみ減量の取り組み成果のわかりやすい広報をすること。家庭に残る旧ごみ袋の対応と、ごみ袋への広告掲載による歳入確保を実施すること。「住民負担の公平性」の観点で町の他の実施事業も見直す姿勢を持つこと。